

令和2年度第1回堺市社会教育委員会議（書面表決）書面表決結果

議決方法	令和2年6月10日を期限とする書面審議
------	---------------------

—次第及び議決・意見—

○事務局の報告

①令和2年度社会教育関係事業予算の報告について

- 新型コロナウイルス感染症の影響で、従来通りの予算執行が困難であり、この様な状況下においても実施できるように工夫した予算執行並びに図書や地域資料のデジタルコンテンツの必要性について、ご意見がございました。
- 放課後子ども支援課の予算について、「放課後」と名称の付く複数の予算がついていることについてのご質問がございました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの事業が中止や延期など影響を受けていますが、堺市立図書館では「堺デジタル図書館」として、デジタル本やデジタル郷土資料展「デジタルアーカイブでむかしの堺に思いを馳せる」の提供や、堺市博物館、フェニーチェ堺、さかい利晶の杜、堺 アルフォンス・ミュシャ館が「堺市オンラインミュージアム」として、動画等の配信を行うなど、ICT技術を活用した新たな事業も実施されています。

また、放課後子ども支援課が実施する放課後における児童を対象とした事業は、「のびのびルーム」「堺っ子くらぶ」「放課後ルーム」の3種類あり、それぞれの事業ごとに事業目的、対象児童・学年が異なるものです。

放課後児童対策事業の制度の詳細につきましては、以下堺市ホームページをご覧ください。

https://www.city.sakai.lg.jp/kosodate/kyoiku/gakko/suishin/houkago_taisaku/r2/r2houkagozidoutaisakuzigyou.html

あるいは、堺市ホームページ内の検索エンジンで「放課後児童対策事業」でご検索ください。

②事務局からの連絡事項

- 新型コロナウイルス感染症の影響や「新しい生活様式」の観点より、対面や書面での会議等だけでなくオンライン会議での会議等実施についてご意見がありました。

オンラインでの社会教育委員会議を実施するためには、書面決議とは別に規則改正を行う必要があり、本市他審議会の動向も鑑みながら今後検討して参りたいと考えております。

また、市職員がオンライン会議（Microsoft Teams、Zoom）を実施するための端末がありますので、各委員との打ち合わせなど、段階的に活用させていただきたいと考えています。

○社会教育法に基づく意見聴取

- 補助対象社会教育関係団体、補助金対象事業についてのご質問、ご意見はありませんでした。
- 新型コロナウイルス感染症の影響により、各種事業の中止や計画変更が想定される中、昨年度の活動に沿った予算との乖離との懸念や補助金交付要項の柔軟な運用についての意見がございました。
- 自主的に運営を行う各種団体への補助金について、市の全体の方向性についてのご質問がございました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、各補助金交付団体において当初予定していた事業が中止や延期となり、影響が生じている一方、「新しい生活様式」に対応した新たな事業も想定されるなど、補助金の目的に沿う活動について引き続き支援してまいります。

また、令和元年度に実施された包括外部監査において、市全体にかかる補助金の見直しガイドラインの策定について意見が出ております。社会教育関係団体への補助金につきましても、ガイドライン策定等、全庁的な方向性を見極めつつ、必要な支援のあり方について検討してまいりたいと考えています。

○議題 議題第1号 今期の会議取組内容について

- 全ての委員が賛成意見でしたので、原案のとおり承認とさせていただきます。
- 視察の成果をより多くの市民の皆様に還元するために、ホームページ、YouTube、視察報告会等の実施についても意見をいただきました。
- 専門家による研修機会については、平田オリザ氏の現在の活動先である豊岡市※への訪問意見もありました。※江原河畔劇場（兵庫県豊岡市日高町日置65-10）

全ての委員よりご賛同をいただきましたので、今期の活動内容として調整を進めさせていただきます。阪南市での取組につきましては、黒田委員による、第2回堺市社会教育委員会議での概要説明及び現地視察（令和3年1月24日（日））を予定しております。

広島県への視察につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響を見極めながら、各種調整を進めてまいります。実施時期は、令和3年1月下旬～2月中旬頃に、1泊2日の行程で予定しております。

専門家を招聘しての学習会の実施は、平田オリザ氏を軸に調整し、広島県への視察に「つながる」様にシチズンシップ教育（世界に通用する人材の育成）の観点でお話をいただけるよう依頼を予定しています。

なお、実施時期としては、広島県への視察の前（令和2年11・12月頃）を想定しており、社会教育委員会議とは別に意見交換会としての実施を想定しています。

また、ご意見でありました豊岡市への訪問につきましては、次回会議等での議論も踏まえ、可能であれば年度内に実施できるよう検討してまいります。

次回、第2回堺市社会教育委員会議については、新型コロナウイルス感染症の情勢を鑑み、10月以降での開催を予定しています。新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、今回同様書面による開催となる可能性もございます。改めて日程調整については事務局よりご案内させていただきます。